



## 第52期 中間事業のご報告

平成19年4月1日～平成19年9月30日

## CONTENTS

|             |    |
|-------------|----|
| ごあいさつ       | 1  |
| 国の施策と当社の戦略  | 2  |
| 品質確保        | 3  |
| 安定供給        | 4  |
| 情報提供        | 5  |
| 業績の概要       | 6  |
| 連結財務諸表(要約)  | 7  |
| 個別財務諸表(要約)  | 9  |
| 会社の概況と株式の状況 | 10 |



東和薬品株式会社

## ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第52期中間事業のご報告(平成19年4月1日から平成19年9月30日)をお手元にお届けいたします。

世界に例を見ない速度で高齢化が進むわが国では、医療費の増加は避け難く、社会福祉政策の基本である国民皆保険制度の維持も厳しい状況にあります。こうした中で、当社は、高品質で経済的なジェネリック医薬品の普及、使用拡大を通じて社会に貢献し、人々の健康で健やかな生活と国民皆保険制度の維持に少しでも役立ちたいと考えております。

医療用医薬品業界におきましては、医療費抑制の観点から「平成24年度までに、後発医薬品の数量シェアを30%(現状から倍増)以上」という政府の目標が掲げられました。このような具体的な期限と数値目標が明示されたことは、かつてない画期的なことであり、いよいよジェネリック医薬品の本格的な普及が現実のものになろうとしています。

その目標達成のために、厚生労働省から「後発医薬品の安心使用促進アクションプログラム」(平成19年10月15日)が公表されました。当社としても、これまで以上に「安定供給」「品質確保」「情報提供」の充実に努め、ジェネリック医薬品のリーディングカンパニーとして、当社がますます大きな責務を担っていく必要があるものと痛感しているところであります。

このような中、当社は中期経営計画を策定いたしました。本計画において、当社がジェネリック医薬品企業の中で最も信頼される会社として業界内外から認められるよう取組む課題として「信頼性の確立」「開業医・中小病院・調剤薬局市場の強化」「製剤技術・製造技術の向上」の3つを掲げました。今後は、全社を挙げてこの課題に取り組んでまいります。

当社は、利益配分にあたって株主の皆様への安定的な配当と、今後一層の企業展開に備える内部留保の充実の両立を図ることを基本とし、配当性向30%程度を目標としておりますが、当中間期は業績がほぼ当初計画通り推移したことを踏まえ、中間配当は当初の計画通り1株当たり22円50銭とさせていただきます。

内部留保につきましては、経営体質の強化、企業価値の増大を図るために、研究開発力の充実、生産能力の向上・効率化のための設備投資、営業体制の拡充・強化などに充てさせていただきたいと存じます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月



代表取締役社長 吉田逸郎

# ジェネリック医薬品の普及加速に向けて動き出した国の施策と、当社の戦略。

## 国の動き

2006年4月、処方せん様式変更後もジェネリック医薬品普及の歩みが遅いことから、政府は2007年10月「後発医薬品の安心使用促進アクションプログラム」を発表。普及に向けて一層積極的に動きはじめました。

**目標 2012年度までに数量シェア30%以上**

### 2008年度実施に向けて

- 処方せん様式の再改訂を検討  
…ジェネリック薬の処方を前提とした書式に
- 薬局に対する在庫管理コスト評価を検討

### 2007年度実施

- 薬価収載（保険適用承認）を年2回に  
…これまでの年1回から年2回に（7月と11月）  
※ちなみに新薬は年4回

### 2006年度実施

- 処方せん様式の変更
- ジェネリック医薬品調剤加算
- 医薬品品質情報提供料の新設

数量シェア  
**17%**  
(2005年度医薬協調べ)

品質  
確保

安定  
供給

情報  
提供

ジェネリック医薬品  
メーカーへの課題

2012年度  
国の数量シェア目標  
**30%以上**

2012年度  
当社売上げ目標  
**500億円**

## 当社中期経営計画

(2008-2010)

当社グループがめざすべき企業像

**信頼**  
患者さんに、医療機関で働く方に、社会に、そしてこの会社で働くすべての人に信頼される会社であり続ける。

**ジェネリック  
医薬品(GE)  
トップメーカー**

日本市場を基盤としたGEメーカーとして、信頼性及び売上規模でトップレベルの実力を有し、医療の未来に貢献する。

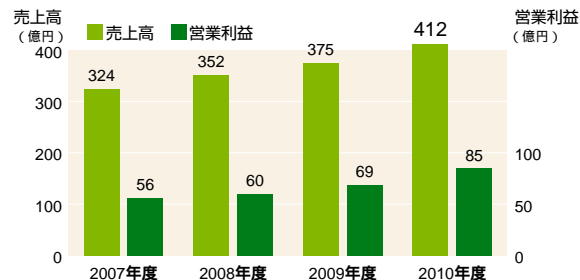
**売上高  
5年後  
500億円**

その結果として、売上規模で5年後(2012年度)に500億円、将来的には1000億円超をめざす。

### 目標経営指標

当社グループは、企業価値の増大を図っていくために、重要な経営目標として、当面は売上高、営業利益を重視したいと考えております。2007年3月期は売上高292億円、営業利益44億円でしたが、中期経営計画において、2011年3月期の業績目標として、売上高412億円、営業利益85億円を掲げております。

### 中期経営計画数値目標(連結)



医療現場で使いやすく、患者さんが服用しやすい価値ある製品づくりを推進しています。

ジェネリック医薬品の使命は、医療現場で使いやすく患者さんが服用しやすい製品を提供することであると考え、付加価値製剤の開発を積極的に推進しています。既に、当社の特長ある製品は医療関係者から高い評価を得ています。その一例として、医療現場で注目され、製品化が盛んになっている口腔内崩壊錠（OD錠）を下記にご紹介します。

また、当社は医療用医薬品の製造販売会社として、製剤開発・製造工程、医療機関への物流、そして最終的には患者さんに使用される段階の全てにおいて厳しい品質管理体制をとっています。



ファモチジン口腔内崩壊錠

## 製剤工夫ポイント

### ファモチジン口腔内崩壊錠

OD錠は、水なしで服用できることに加え、味と口触りの良さが特長ですが、一方で保存時に壊れやすい欠点がありました。当社のファモチジン口腔内崩壊錠（消化性潰瘍用剤）は、この欠点を改良。医療従事者から要望のあった自動分包・製剤一包化可能な錠剤硬度を確保しました。服用すると、口腔内ですばやく崩壊し、主薬の苦みもマスキング技術により十分に抑えられており、メンソールの爽快感広がるOD錠として好評を得ています。



直販体制で、医療現場の要請に応えるクイックレスポンスを実現しています。

当社は設立当初より、医療用医薬品メーカーとしては珍しい直販体制を基本としてきました。

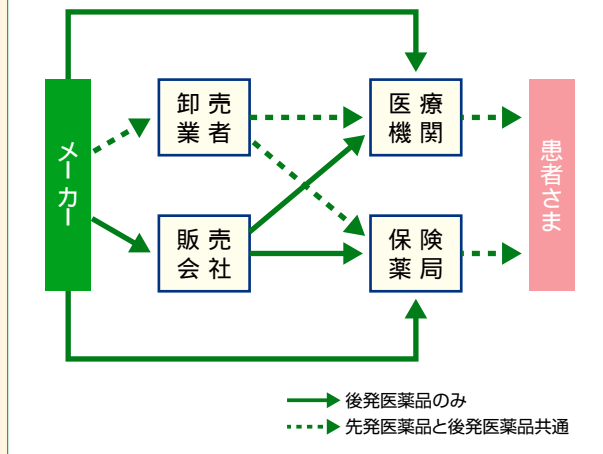
昨年、公正取引委員会が実施した「医療用医薬品の流通実態に関する調査報告書」でも、メーカーと卸、卸と医療機関との関係性において医薬品の自由競争を阻む要因があることが浮き彫りにされました。今後も当社は、直販体制を主軸に流通整備を図ってまいります。その一環として現在、日本中へのよりスピーディな配達を目指して、新たな独自流通システムの構築を進めています。

需要拡大に応える生産体制を確立。さらなる生産環境整備を推進しています。

外資の参入が活発化してきたジェネリック医薬品業界ですが、当社は日本の医療は日本の医薬品と考えています。かねてより進めてきた生産倍増計画は、昨年の大阪新工場本格稼働で完了しました。

そして、さらなる供給力と製品品質の向上を目的とした、山形新工場の開発計画を進めています。建設用地として、現工場近くに位置する蔵王フロンティア工業団地(仮称)「上山競馬場跡地」の取得を山形県かみのやま上市市と合意。最新鋭の設備を備えた工場を建設し、効率的で高品質な製造環境の実現を目指します。

医療用医薬品の流通経路図



大阪新工場

国の在宅かかりつけ医療推進を見据え、開業医市場を中心に事業拡大を強化しています。

競合他社が病院市場を中心に事業拡大を図る中、当社は国の方針である“在宅かかりつけ医療推進”を見据えた市場拡大、営業活動に取り組んでいます。

開業医・診療所では医師自身で医薬品を選ぶことが多いためジェネリック医薬品が採用されやすく、当社は強みを発揮しています。これに加えて調剤薬局市場にも営業の強化・拡大を図っています。



顔の見えるMR活動

顔の見えるMR活動、24時間情報提供体制など信頼を得るための情報提供活動に取り組んでいます。

ジェネリック医薬品の使用に積極的でない理由として、「MR（医薬情報担当者）の訪問がない」「問い合わせへの対応が不十分」などの声が医療現場からあがっています。

このような声に対して、当社では、業界最多のMR 400人体制をとり、医師、薬剤師の皆さまに直接医薬情報をお届けする顔の見えるMR活動を展開しています。

また、休みなく稼働する医療現場からの問い合わせには、「医療関係者向け24時間情報提供窓口」を今年2月に開設し対応しています。この他にも、医療関係者向けホームページの充実など、医療現場の皆さまに信頼されるよう常に現場の声を聞きながら業務改善に努めています。



MR研修の様子



当社の情報提供体制をお知らせするパンフレット

# 業績の概要

## 当中間期(連結)の概況

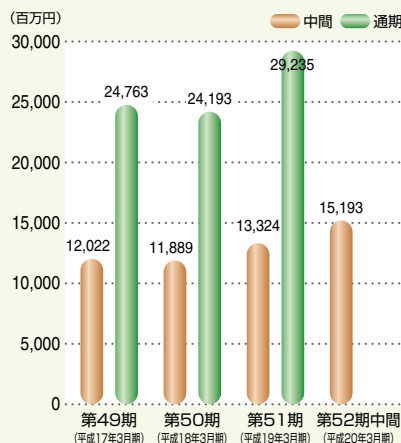
医療用医薬品業界におきましては、今年度は薬価改正も制度変更もなく、大きな環境変化はありませんでした。

当社グループは、引き続き適正価格販売を維持し、昨年度と同様に平成12年～17年の追補品(新製品)などの重点品目を中心に積極的な営業活動により市場開拓に努めました。加えて、7月には14成分22品目の追補品を販売開始いたしました。

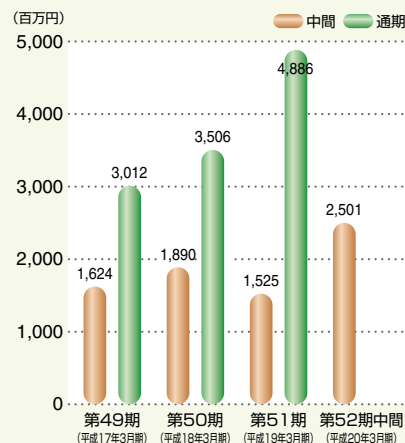
この結果、重点品目の売上高が前年同期に比べ1,432百万円増加するなど、売上高が1,869百万円増加し、当中間連結会計期間の業績は、売上高15,193百万円(前年同期比14.0%増)となりました。また、重点品目の売上高増加に伴う原価率の低下、および販売管理費の減少により、利益率が大幅に改善し、営業利益2,466百万円(同80.0%増)、経常利益2,501百万円(同64.0%増)、中間純利益1,422百万円(同69.8%増)と増収増益となりました。

## 業績ハイライト(連結)

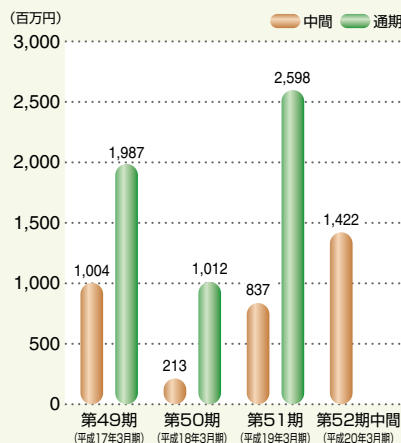
### 売上高



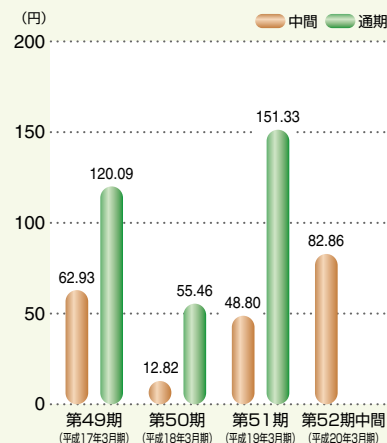
### 経常利益



### 中間(当期)純利益



### 一株当たり中間(当期)純利益



# 連結財務諸表(要約)

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目            | 前中間期             | 当中間期             | 前期               |
|---------------|------------------|------------------|------------------|
|               | 平成18年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>3月31日現在 |
| <b>(資産の部)</b> |                  |                  |                  |
| <b>流動資産</b>   |                  |                  |                  |
| 現金及び預金        | 1,485            | 1,780            | 1,179            |
| 受取手形及び売掛金     | 10,492           | 11,193           | 11,801           |
| ● 有価証券        | 343              | 1,422            | 316              |
| ● たな卸資産       | 7,547            | 7,858            | 8,215            |
| スワップ資産        | 576              | 614              | 644              |
| その他           | 1,004            | 1,222            | 1,383            |
| 貸倒引当金         | 158              | 149              | 161              |
| <b>流動資産合計</b> | <b>21,293</b>    | <b>23,942</b>    | <b>23,378</b>    |
| <b>固定資産</b>   |                  |                  |                  |
| 建物及び構築物       | 7,120            | 6,446            | 6,754            |
| 土地            | 5,977            | 5,977            | 5,977            |
| その他           | 2,252            | 2,374            | 2,342            |
| 有形固定資産合計      | 15,350           | 14,797           | 15,074           |
| 無形固定資産合計      | 454              | 343              | 397              |
| ● 投資有価証券      | 3,594            | 3,546            | 4,045            |
| その他           | 727              | 878              | 804              |
| 貸倒引当金         | 12               | 35               | 32               |
| 投資その他の資産合計    | 4,309            | 4,389            | 4,817            |
| <b>固定資産合計</b> | <b>20,114</b>    | <b>19,530</b>    | <b>20,289</b>    |
| <b>資産合計</b>   | <b>41,407</b>    | <b>43,473</b>    | <b>43,668</b>    |

### 有価証券

政府短期証券など、いずれも安全性、流動性の高い金融商品で運用したことにより増加いたしました。

### 投資有価証券

期中での売却による減少などに加え、有価証券評価損133百万円(営業外費用に計上)を含んでおります。

(単位:百万円)

| 科目             | 前中間期             | 当中間期             | 前期               |
|----------------|------------------|------------------|------------------|
|                | 平成18年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>3月31日現在 |
| <b>(負債の部)</b>  |                  |                  |                  |
| <b>流動負債</b>    |                  |                  |                  |
| 支払手形及び買掛金      | 4,326            | 3,174            | 4,066            |
| 短期借入金          | 800              | 750              | 750              |
| 未払金            | 1,676            | 2,106            | 1,925            |
| 未払法人税等         | 645              | 1,059            | 1,334            |
| その他            | 937              | 991              | 1,201            |
| <b>流動負債合計</b>  | <b>8,386</b>     | <b>8,082</b>     | <b>9,277</b>     |
| <b>固定負債</b>    |                  |                  |                  |
| 退職給付引当金        | 466              | 313              | 206              |
| その他            | 781              | 859              | 914              |
| <b>固定負債合計</b>  | <b>1,247</b>     | <b>1,172</b>     | <b>1,120</b>     |
| <b>負債合計</b>    | <b>9,633</b>     | <b>9,254</b>     | <b>10,397</b>    |
| <b>(純資産の部)</b> |                  |                  |                  |
| <b>株主資本</b>    |                  |                  |                  |
| 資本金            | 4,717            | 4,717            | 4,717            |
| 資本剰余金          | 7,870            | 7,870            | 7,870            |
| 利益剰余金          | 19,043           | 21,625           | 20,589           |
| 自己株式           | 6                | 8                | 7                |
| <b>株主資本合計</b>  | <b>31,625</b>    | <b>34,205</b>    | <b>33,170</b>    |
| ● 他有価証券評価差額金   | 148              | 12               | 100              |
| <b>純資産合計</b>   | <b>31,774</b>    | <b>34,218</b>    | <b>33,270</b>    |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>41,407</b>    | <b>43,473</b>    | <b>43,668</b>    |

### たな卸資産

前期からの大阪工場での製造設備移管作業に伴い、前期末の残高が一時的に増加しました。その影響で当中間期の残高は減少となりました。

(注)記載金額は、百万円未満切り捨てて表示しております。



## 連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目              | 前中間期                        | 当中間期                        | 前期                          |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
|                 | 平成18年4月1日から<br>平成18年9月30日まで | 平成19年4月1日から<br>平成19年9月30日まで | 平成18年4月1日から<br>平成19年3月31日まで |
| 売上高             | 13,324                      | 15,193                      | 29,235                      |
| 売上原価            | 7,300                       | 8,080                       | 15,588                      |
| 売上総利益           | 6,024                       | 7,113                       | 13,646                      |
| ● 販売費及び一般管理費    | 4,654                       | 4,647                       | 9,229                       |
| 営業利益            | 1,369                       | 2,466                       | 4,416                       |
| 営業外収益           | 281                         | 214                         | 564                         |
| 営業外費用           | 125                         | 179                         | 94                          |
| 経常利益            | 1,525                       | 2,501                       | 4,886                       |
| 特別利益            | 15                          | 13                          | 12                          |
| ● 特別損失          | 116                         | 177                         | 535                         |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | 1,425                       | 2,337                       | 4,363                       |
| 法人税、住民税及び事業税    | 602                         | 1,014                       | 1,852                       |
| 法人税等調整額         | 14                          | 99                          | 87                          |
| 中間(当期)純利益       | 837                         | 1,422                       | 2,598                       |

### 販売費及び一般管理費

研究開発費は784百万円(18年9月期1,020百万円)となりました。これは製品開発のための試験実施品目数が減少したことなどによるものです。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目               | 前中間期                        | 当中間期                        | 前期                          |
|------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
|                  | 平成18年4月1日から<br>平成18年9月30日まで | 平成19年4月1日から<br>平成19年9月30日まで | 平成18年4月1日から<br>平成19年3月31日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,515                       | 1,844                       | 2,648                       |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 989                         | 227                         | 2,228                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 214                         | 386                         | 479                         |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 30                          | 21                          | 67                          |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 341                         | 1,706                       | 7                           |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 1,188                       | 1,196                       | 1,188                       |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 1,530                       | 2,903                       | 1,196                       |

### 売上高 / 売上原価 / 売上総利益

売上高は、前年同期に比べ、1,869百万円(+14.0%)の増加となりました。また、重点品目を定めて販売促進に努めたことなどにより、売上原価は780百万円(+10.9%)の伸びに止まったため、売上総利益は1,089百万円増えて、7,113百万円(+18.0%)となりました。

### 特別損失

大阪工場にある抗生物質棟の製造設備に関して、減損損失177百万円を計上いたしました。

## 連結株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

|                  | 株主資本  |       |        |      |        | その他有価証券<br>評価差額金 | 純資産合計  |
|------------------|-------|-------|--------|------|--------|------------------|--------|
|                  | 資本金   | 資本剰余金 | 利益剰余金  | 自己株式 | 株主資本合計 |                  |        |
| 平成19年3月31日 残高    | 4,717 | 7,870 | 20,589 | 7    | 33,170 | 100              | 33,270 |
| 中間連結会計期間中の変動額    |       |       |        |      |        |                  |        |
| 剰余金の配当           |       |       | 386    |      | 386    |                  | 386    |
| 中間純利益            |       |       | 1,422  |      | 1,422  |                  | 1,422  |
| 自己株式の取得          |       |       |        | 0    | 0      |                  | 0      |
| 株主資本以外の項目        |       |       |        |      |        | 88               | 88     |
| 中間連結会計期間中の変動額 合計 |       |       | 1,036  | 0    | 1,035  | 88               | 947    |
| 平成19年9月30日 残高    | 4,717 | 7,870 | 21,625 | 8    | 34,205 | 12               | 34,218 |

(注) 記載金額は、百万円未満切り捨てて表示しております。

# 個別財務諸表(要約)

## 貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目         | 前中間期             | 当中間期             | 前期               |
|------------|------------------|------------------|------------------|
|            | 平成18年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>3月31日現在 |
| (資産の部)     |                  |                  |                  |
| 流動資産       |                  |                  |                  |
| 現金及び預金     | 1,284            | 1,413            | 890              |
| 受取手形       | 7,159            | 7,305            | 8,248            |
| 売掛金        | 2,725            | 3,333            | 2,975            |
| 有価証券       | 343              | 1,422            | 316              |
| たな卸資産      | 7,426            | 7,688            | 8,089            |
| スワップ資産     | 576              | 614              | 644              |
| その他        | 938              | 1,183            | 1,332            |
| 貸倒引当金      | 153              | 145              | 157              |
| 流動資産合計     | <b>20,303</b>    | <b>22,817</b>    | <b>22,339</b>    |
| 固定資産       |                  |                  |                  |
| 建物         | 6,761            | 6,121            | 6,416            |
| 土地         | 5,854            | 5,854            | 5,854            |
| その他        | 2,344            | 2,448            | 2,429            |
| 有形固定資産合計   | 14,960           | 14,423           | 14,700           |
| 無形固定資産合計   | 407              | 318              | 361              |
| 投資有価証券     | 3,594            | 3,546            | 4,045            |
| その他        | 874              | 1,047            | 972              |
| 貸倒引当金      | 4                | 27               | 23               |
| 投資その他の資産合計 | 4,465            | 4,566            | 4,994            |
| 固定資産合計     | <b>19,833</b>    | <b>19,308</b>    | <b>20,055</b>    |
| 資産合計       | <b>40,137</b>    | <b>42,125</b>    | <b>42,395</b>    |

(単位:百万円)

| 科目           | 前中間期             | 当中間期             | 前期               |
|--------------|------------------|------------------|------------------|
|              | 平成18年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>9月30日現在 | 平成19年<br>3月31日現在 |
| (負債の部)       |                  |                  |                  |
| 流動負債         |                  |                  |                  |
| 支払手形         | 1,635            | 431              | 1,163            |
| 買掛金          | 2,600            | 2,584            | 2,772            |
| 未払金          | 1,647            | 2,075            | 1,894            |
| 未払法人税等       | 573              | 1,011            | 1,260            |
| その他          | 811              | 906              | 1,122            |
| 流動負債合計       | <b>7,267</b>     | <b>7,009</b>     | <b>8,213</b>     |
| 固定負債         |                  |                  |                  |
| 退職給付引当金      | 422              | 263              | 160              |
| その他          | 744              | 845              | 898              |
| 固定負債合計       | <b>1,167</b>     | <b>1,109</b>     | <b>1,058</b>     |
| 負債合計         | <b>8,434</b>     | <b>8,119</b>     | <b>9,272</b>     |
| (純資産の部)      |                  |                  |                  |
| 株主資本         |                  |                  |                  |
| 資本金          | 4,717            | 4,717            | 4,717            |
| 資本準備金        | 7,870            | 7,870            | 7,870            |
| 利益剰余金        | 18,971           | 21,413           | 20,441           |
| 自己株式         | 6                | 8                | 7                |
| 株主資本合計       | <b>31,553</b>    | <b>33,993</b>    | <b>33,022</b>    |
| その他有価証券評価差額金 | <b>148</b>       | <b>12</b>        | <b>100</b>       |
| 純資産合計        | <b>31,702</b>    | <b>34,006</b>    | <b>33,123</b>    |
| 負債純資産合計      | <b>40,137</b>    | <b>42,125</b>    | <b>42,395</b>    |

## 損益計算書

(単位:百万円)

| 科目           | 前中間期                     | 当中間期                     | 前期                       |
|--------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|              | 平成18年<br>4月1日<br>9月30日現在 | 平成19年<br>4月1日<br>9月30日現在 | 平成19年<br>4月1日<br>3月31日現在 |
| 売上高          | <b>12,747</b>            | <b>14,626</b>            | <b>28,073</b>            |
| 売上原価         | 7,003                    | 7,843                    | 15,027                   |
| 売上総利益        | <b>5,743</b>             | <b>6,783</b>             | <b>13,045</b>            |
| 販売費及び一般管理費   | 4,471                    | 4,441                    | 8,859                    |
| 営業利益         | <b>1,271</b>             | <b>2,341</b>             | <b>4,185</b>             |
| 営業外収益        | 278                      | 213                      | 559                      |
| 営業外費用        | 122                      | 175                      | 87                       |
| 経常利益         | <b>1,427</b>             | <b>2,379</b>             | <b>4,658</b>             |
| 特別利益         | 15                       | 12                       | 12                       |
| 特別損失         | 115                      | 177                      | 526                      |
| 税引前中間(当期)純利益 | <b>1,327</b>             | <b>2,214</b>             | <b>4,143</b>             |
| 法人税、住民税及び事業税 | 530                      | 965                      | 1,750                    |
| 法人税等調整額      | 7                        | 108                      | 80                       |
| 中間(当期)純利益    | <b>789</b>               | <b>1,358</b>             | <b>2,473</b>             |

## 株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

|                | 資本金          | 資本準備金        | 利益準備金      | その他利益剰余金  |               |              | 利益剰余金<br>合計   | 自己株式     | 株主資本<br>合計    | その他有価証券<br>評価差額金 | 純資産合計         |
|----------------|--------------|--------------|------------|-----------|---------------|--------------|---------------|----------|---------------|------------------|---------------|
|                |              |              |            | 特別償却準備金   | 別途積立金         | 繰越利益剰余金      |               |          |               |                  |               |
| 平成19年3月31日 残高  | <b>4,717</b> | <b>7,870</b> | <b>399</b> | <b>33</b> | <b>17,385</b> | <b>2,623</b> | <b>20,441</b> | <b>7</b> | <b>33,022</b> | <b>100</b>       | <b>33,123</b> |
| 中間会計期間中の変動額    |              |              |            |           |               |              |               |          |               |                  |               |
| 特別償却準備金の繰入れ    |              |              |            | 2         |               | 2            |               |          |               |                  |               |
| 特別償却準備金の取崩し    |              |              |            | 4         |               | 4            |               |          |               |                  |               |
| 別途積立金の積立       |              |              |            |           | 1,800         | 1,800        |               |          |               |                  |               |
| 剰余金の配当         |              |              |            |           |               | 386          | 386           |          | 386           |                  | 386           |
| 中間純利益          |              |              |            |           |               | 1,358        | 1,358         |          | 1,358         |                  | 1,358         |
| 自己株式の取得        |              |              |            |           |               |              |               | 0        | 0             |                  | 0             |
| 株主資本以外の項目      |              |              |            |           |               |              |               |          |               | 88               | 88            |
| 中間会計期間中の変動額 合計 |              |              |            | <b>1</b>  | <b>1,800</b>  | <b>826</b>   | <b>971</b>    | <b>0</b> | <b>971</b>    | <b>88</b>        | <b>883</b>    |
| 平成19年9月30日 残高  | <b>4,717</b> | <b>7,870</b> | <b>399</b> | <b>31</b> | <b>19,185</b> | <b>1,797</b> | <b>21,413</b> | <b>8</b> | <b>33,993</b> | <b>12</b>        | <b>34,006</b> |

(注)記載金額は、百万円未満切り捨てて表示しております。

# 会社の概況と株式の状況 (平成19年9月30日現在)

## 会社概要

社名 東和薬品株式会社  
 本社 〒571-8580 大阪府門真市新橋町2-11  
 TEL(06)6900-9100(代表)  
 代表者 代表取締役社長 吉田 逸郎  
 創業 昭和26年6月  
 設立 昭和32年4月  
 市場上場 東京証券取引所市場第一部(証券コード:4553)  
 資本金 47億1,770万円  
 事業内容 医療用医薬品の製造・販売  
 自社製品 約430品目  
 従業員数 1,047名  
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 門真支店 三菱東京UFJ銀行 大和田支店  
 みずほ銀行 守口支店 三菱UFJ信託銀行 大阪支店  
 研究所 中央研究所 製剤研究所  
 工場 岡山工場 山形工場  
 大阪工場 大分工場  
 子会社 ジェイドルフ製薬株式会社(医薬品製造販売)

## 株式の状況

発行可能株式総数……………49,000,000株  
 発行済株式総数……………17,172,000株  
 1単元の株式数……………100株  
 株主数……………4,028名

## 大株主一覧

| 株主名                      | 持株数     | 出資比率  |
|--------------------------|---------|-------|
| (有)吉田事務所                 | 3,000千株 | 17.4% |
| (有)吉田興産                  | 2,000千株 | 11.6% |
| (有)吉田企画                  | 1,527千株 | 8.8%  |
| 吉田 逸郎                    | 1,016千株 | 5.9%  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) | 999千株   | 5.8%  |
| 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)   | 644千株   | 3.7%  |
| モルガンスタンレーアンドカンパニーインク     | 510千株   | 2.9%  |
| 東和薬品共栄会                  | 339千株   | 1.9%  |
| ゴールドマンサックスインターナショナル      | 263千株   | 1.5%  |
| ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン   | 246千株   | 1.4%  |

## 取締役及び監査役

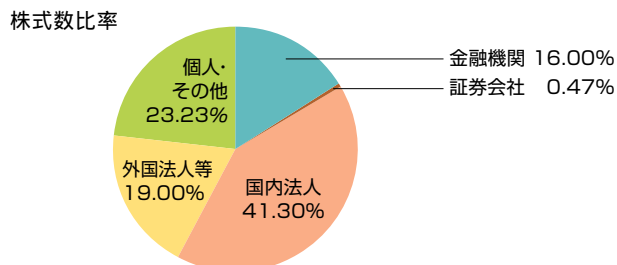
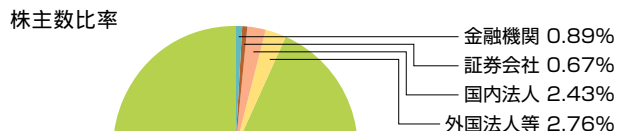
(平成19年10月1日現在)

代表取締役社長 吉田 逸郎  
 常務取締役 佐伯 昌  
生産本部長  
 常務取締役 肥後 正  
信頼性保証本部長  
 取締役 藤本 正義  
営業本部長  
 取締役 大澤 孝  
研究開発本部長  
 取締役 藪下 啓二  
管理本部長兼総務部長  
 取締役 西川 義明  
企画本部長兼経営企画部長

常勤監査役 皆木 武久  
 監査役 山田啓三郎  
 監査役 森野 實彦\*  
弁護士  
 監査役 辻 弘\*  
税理士

\*は会社法 第2条 第16号に定める  
社外監査役です。

## 株主分布状況



## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 6月に開催  
剰余金の配当の基準日 3月31日、9月30日  
1単元の株式数 100株  
公告掲載方法 電子公告(<http://www.towayakuhin.co.jp/>)  
によって行います。  
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による  
公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒530-0004  
(お問い合わせ先) 大阪市北区堂島浜1丁目1番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
大阪証券代行部  
電話:0120-094-777(通話料無料)
- 同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

◎株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の  
電話及びインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)

0120-684-479(大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

### 見直しに関する注意事項

当報告書の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する  
見直し及び計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リ  
スクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業  
績などは記載の見直しとは異なる場合がございます。

2100



再生紙(古紙配合率100%)、  
大豆油インキを使用しています。



## 東和薬品株式会社

〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号

TEL:06-6900-9100(代表)

<http://www.towayakuhin.co.jp/>

皆様からのアクセスをお待ちしております。